

シスコ技術者認定および秘密保持に関する合意書の以下の条項をよくお読みください。次に、本合意書のすべての条項に同意する場合は [承認 (Accept)] を、同意しない場合は [拒否 (Decline)] を選択してください。同意しない場合、受験料全額について権利を失うとともに、認定試験を受験できなくなります*。本合意書の規定は、シスコの単独裁量により変更されることがあります。本合意書の最新バージョンを遵守する必要があります。本合意書、および該当する場合はその変更内容をご自身の責任で確認してください。

この「シスコ技術者認定および秘密保持に関する合意書」（以下「本合意書」）は、認定資格試験の受験者（以下「本受験者」）が以下への署名または電子署名により同意した日付（以下「発効日」）をもって、本受験者と Cisco Systems, Inc. およびその関連会社（以下「シスコ」）との間で締結されます。

本受験者とシスコは、以下の事項に合意します。

1 定義

「認定」とは、シスコが提供する一連のプロフェッショナル認定プログラムのすべてを指します。

「CE 項目」または「継続教育項目」とは、CE プログラムにおける CE クレジットの対象となるデジタルコース、インスタラクタ主導のトレーニング、アイテム作成、ワークショップ、Cisco Live テクニカルセッションおよびラボなどの、シスコ承認済みの活動を意味します。

「シスコ認定資格者」とは、本合意書に規定された認定の要件をすべて満たした個人を意味します。

「機密情報」とは、本合意書に関連して本受験者が受け取るあらゆるシスコ情報資産またはあらゆるシスコ機密情報であり、かかる情報が機密情報、情報資産などとして明記されている場合を意味します。または、口頭で開示される機密情報の場合、口頭で開示された時点で機密情報、情報資産などとして特定された情報を意味します。かかる機密情報には、すべての試験の内容およびそれに関連する次の情報などが含まれます： (i) 試験の設問、解答、ワークシート、計算、ドラフト、作業、図面、図表、概念図、試験項目または設問の長さまたは個数、(ii) シスコが変更を公表する前の試験の内容のすべての変更点、(iii) 試験に関連するすべてのコミュニケーション（口頭での会話を含むがこれに限定されない）、(iv) 本受験者がシスコの機密情報、情報資産または企業秘密と知っている、または知るだけの根拠がある情報、および Cisco.com に掲載されている（当該情報が公にアクセスできない範囲で）すべての情報。

「継続教育プログラム」または「CE プログラム」とは、承認済み CE 項目の定期的な修了を通じた再認定により、シスコ認定済みの個人が継続的に能力を発揮できるようにする方法を意味します。この方法は、試験による再認定に追加して、または代替として行われます。継続教育プログラムは、プログラムのサブセットです。

「個人データ」とは、本受験者の個人情報、または本受験者の特定につながる情報で、適用法により定義されたすべてのものを意味します。これには、シスコまたは認定代理店が本受験者から収集した姓名、メールアドレス、住所、シスコ ID 番号、認定、認定日、認定失効日、写真、署名、生体データ、またはその他の個人識別データが含まれますが、これに限定されません。

「プログラム」とは、本合意書に基づいてシスコが提供する認定プログラムを意味します。

「再認定」は、取得した認定を有効な状態に維持するための要件を個人が満たすためのプロセスです。

「試験の開催機関」とは、当該試験を管理するためにシスコにより指定された組織体を意味します。

2 Cisco Certified Professional として本受験者に求められる行動は、以下のとおりです。

- a. シスコの試験に関するすべての方針、プロセス、手順およびガイドラインに従うこと。これには、試験の開催機関が示す試験に関するセキュリティ規約が含まれます。
- b. 個人データに関して事実を即した文書を提供すること。
- c. シスコの方針、受験規約、ならびに認定、試験、再試験およびソーシャルメディアにおける規範で述べられている専門職としての行動規範を常に高い水準を遵守すること。これらの規約は、次の参照により本合意書に組み入れられるものとします。

https://www.cisco.com/c/ja_jp/training-events/training-certifications/overview.html、

<http://www.cisco.com/go/exampolicy/>

- d. 禁止事項：(i) 漏洩した試験の内容を使用してシスコの試験の準備をすること、(ii) シスコのコースや試験の内容を共有したり漏洩したりすること。
- e. シスコ技術者認定プログラムに適用されるすべてのルール（上記の第 2c 項に記載したリンクを参照）の脆弱化、破壊またはその他の方法による違反を行った人物がいる場合、遅滞なく報告すること
(www.cisco.com/go/certsupport にアクセスして [試験セキュリティティップライン (Exam Security Tip-line)] をクリックしてケースを作成)。
- f. シスコが本合意書に関して連絡できるように、シスコに対して個人データを常に最新の状態に維持すること
(シスコからの日常的な連絡を受けないことを選択した場合も含む)。本受験者は、cp.certmetrics.com/cisco にアクセスして、各自の個人データの確認や変更要求をいつでも行うことができます。

求められる行動の項もしくは適用されるシスコの方針の一方またはその両方への違反（他人が犯す可能性がある違反の報告を怠ることを含むが、これに限定されない）により、法的措置、受験者の処罰もしくはシスコの認定プログラムからの排除措置またはこれらの組み合わせを取る場合があります。本合意書の付属書 1「違反、処罰および異議申し立てプロセス」は、この参照により組み込まれるものとします。

3 機密保持および知的財産の帰属

- a. **機密保持**。シスコは、本受験者が認定を希望する分野について、本受験者の知識を評価することだけを目的として試験を実施します。本受験者は、口頭、書面、電子的、機械的、その他の形式または手段を問わず、いかなる目的であっても、いかなる人物（シスコ技術者認定プログラムに関与していないシスコ従業員を含む）に対しても、あらゆる機密情報の全体または一部の開示、公開、複製、または転送が明示的に禁じられています。本受験者が本合意書に違反して機密情報を開示した場合、またはプログラムの完全性とセキュリティを侵害した場合、シスコは本合意書の付属書 1 に定められているとおりに本受験者の認定を取り消す権利を留保します。
- b. **知的財産権の帰属**。本合意書に基づくすべての認定、プログラム、機密情報および関連情報に関する一切の権利、権限、利権、ならびにすべての著作権、特許権、商標権、その他の所有権（総称して「シスコ情報資産」）は、シスコに帰属します。シスコ情報資産に関する権利もすべて、シスコに明示的に帰属します。シスコは、シスコ情報資産の保護のために利用可能なあらゆる救済手段を講じます。これには、適用法の下で可能な最大限の範囲の訴追、ならびに適用法の下で最大限の範囲での民事上および刑事上の制裁などが含まれる場合がありますが、これに限定されません。

4 第三者への認定情報の守秘および提示

グローバル企業であるシスコは、プログラムの提供および管理を目的として、本受験者の個人データをアメリカ合衆国内のシスコ、全世界のシスコ子会社、または世界各国の第三者（試験の開催機関など）に転送する場合があります。シスコの Web サイトおよびソリューションを使用すること、またはシスコに個人データを提供することにより、本受験者は、適用法で認められている限り、データ保護基準が異なり得る自身の居住国外でシスコがかかる個人データの転送、処理、および保存を行うことを承認し同意するものとします。本合意書に基づいてシスコがどのように本受験者の個人データを処理できるかについての詳細は、この参照により本合意書に組み込まれている「[シスコ オンライン プライバシー ステートメント](#)」を参照してください。

- a. シスコおよびシスコ認定代理店は、次の状況において認定プログラム外の第三者と本受験者の個人データを共有できます。また、本受験者は本合意書の認定の確認を行使することにより、かかる開示に同意するものとします。第三者、特に雇用主は、受験者の認定ステータスを頻繁にシスコに確認します。かかる要求は直接第三者から、または本受験者から受けることがあります。本受験者の個人データが、シスコが管理し公開している確認ツールを通して提供される場合、本受験者はシスコがその確認ツールで個人データの収集、維持、および要求者への提供を行うことに同意するものとします。同意しない場合、本受験者は、www.cisco.com/go/certsupportに連絡し、それらの情報をシスコの確認ツールから削除することを要求できます。シスコは、認定の確認を提供できますが、その義務はありません。シスコがかかる情報を要求者に提供する場合、これは本受験者に対する厚意であり、本受験者はシスコがかかる情報を提供する義務がないことに同意するものとします。
- b. **限られた開示。**本合意書に明記された、許可されている開示に加えて、シスコは、次の場合にも本受験者の情報を開示できるものとします。(a) 適用法、または司法または規制の要求に従うため（召喚令または裁判所命令に従う場合など、ただしこれに限定されない）、(b) 本合意書に関連してシスコの法的権利を行使するため、または法的請求に対する防御を行うため、(c) 実際の詐欺行為またはそのおそれ、違法な行為、もしくはブランドの保護に関わる事項（ライセンスなしに行われるシスコの商標の使用など）またはこれらの組み合わせに対して調査、防止または対抗策を実施するため、もしくは(d) 人身上の安全に対する潜在的な脅威に関わる状況に対応するため、またはこれらの組み合わせ。シスコは、(i) 単独裁量で、または(ii) 適用法の定めるところにより、関連する第三者に提供された情報について本受験者に通知します。

5 認定

- a. **認定の要件。**シスコ認定資格者となるには、本受験者は、関連プログラムの最低要件を満たす必要があります。これには、シスコのテストガイドラインに従って必要な試験で合格点に達することが含まれますが、これに限定されません。これらの要件を満たすと、シスコから資格の取得を証明する認定書が交付されます。
認定および再認定に関するプログラム要件は、シスコのウェブサイト (www.cisco.com/go/certifications) で確認できます。本受験者は、認定取得後も Cisco Certifications Trademark Agreement（以下「商標に関する合意書」）に従う必要があります。この文書は、Cisco.com (http://www.cisco.com/web/learning/downloads/Cisco_Certifications_Logo_and_Trademark_Agreement.pdf) に掲載されています。
- b. **プログラムの変更。**シスコは、プログラムをいつでも予告なしに変更できるものとします。したがって、本受験者は必要な頻度で www.cisco.com/go/certifications を確認して、常にプログラムの最新の要件を把握しておく必要があります。かかる変更には、取得できる認定の追加や削除および認定要件の変更、推奨トレーニングコース、試験の目的、概要および試験内容の変更（試験のスコアの公表方法とそのタイミングを含むがこれに限定されない）が含まれますが、これに限定されません。本受験者は、本合意書によって、認定資格の取得および保持の条件として、適宜変更されるプログラム要件を満たす（および継続して満たす）ことに合意します。
- c. **雇用主への通告。**一部のシスコのパートナープログラムには、パートナーが最少人数のシスコ認定資格者を雇用することが条件付けられています。したがって、認定が取り消された場合、当該パートナーにとってパートナーの利点が失われる場合があります。シスコが本受験者の認定を取り消した場合、または本合意書に従って本受験者の認定を取り消す根拠があるとシスコが合理的に判断する場合、シスコは (i) 本受験者の雇用主に通知し、(ii) 本受験者の認定状況の変更に関する雇用主の問い合わせに回答する権利を留保します。

- d. 未成年者の認定。13 歳未満の者には、受験資格または認定の取得資格はありません。13 ～ 17 歳の場合、認定の取得資格がありますが（すべての適用法による）、本合意書（または該当の試験センターで別途交付される同意書）に本受験者の親または法的保護者が署名し、電子メールまたは第一種郵便物で下記の送付先に 1 部送付する必要があります（「親権者同意」）。法律により、かかるプログラムの参加に対してより低い最低年齢の要件が定められている地域で参加する場合、当該者に対する最低年齢の制限は、規定の必要最低年齢とします。シスコは、現地のデータ保護に関する各法に従う上で必要となる追加の制限を課す権利を留保します。

6 試験

- a. 試験プロセスの正確性と完全性。試験の完了後に、試験のスコアを示す予備スコアレポートが提供される場合があります。ただし、これは公式なスコアではありません。試験の公式スコアは、www.pearsonvue.com/authenticate で確認できるようになります。試験問題の難易度や複雑さのレベルはさまざまであるため、試験後に、試験の公式スコアが公表されるまで時間がかかる場合があります。シスコもしくは試験の開催機関の一方またはその両方は採点の正確性を期するため、何らかの不正行為の証拠がないか、また本受験者のスコアが試験により抽出された知識または適性の正当な測定を反映していないことが推定される解答パターンがないか（以下「測定ミス」）、試験記録を再確認します。シスコは、試験記録を確認した結果、(i) スコアが（シスコまたは試験の開催機関に起因して）不正確であることが判明した場合、あるいは (ii) 本受験者側の不正行為の可能性を示す解答パターンが見つかった場合、あるいは (iii) 測定ミスの可能性を示す解答パターンが見つかった場合、試験の公式スコアがかかる Web サイトで公表された後であっても、試験の得点および認定結果を取り消す権限を留保するものとします。採点ミスまたは測定ミスにより試験のスコアが無効であるとシスコが判断した場合、本受験者には再受験の案内が通知されます。本受験者側の不正行為の可能性により試験のスコアが無効であるとシスコが判断した場合、シスコはスコアを無効にして本受験者の行動が本合意書の付属書 1 に違反していると思なす権利を留保します。
- b. シスコは、法的に許容される理由により、試験、ラボ、またはその他の関連サービスの提供を拒否する権利を留保します。

本受験者は、すべてのプログラムの規則に従うものとし、いかなる時も、自身のためか他者のためかを問わず、試験プロセスを妨害する行為、または妨害を試みる行為に従事してはなりません。

7 責任の制限

- a. 法律によって許容される最大限の範囲において、いかなる場合においてもシスコは (i) データの消失もしくは損壊、収益の喪失、収入の喪失、もしくは利益の喪失に関して、または (ii) 特別損害、間接的損害、派生的損害、もしくは偶発的損害に関して、または (iii) 過失を含む法的責任の根拠によらない懲罰的損害に関して、そうした損害の可能性を通知されていたとしても、本受験者に対して一切の責任を負いません。
- b. 本受験者が欧州連合に居住している場合、上記の「特別損害、間接的損害、派生的損害、もしくは偶発的損害」とは、(i) 両当事者が合理的に予測できなかった損害、(ii) 本受験者には既知であったがシスコには既知でなかった損害、もしくは (iii) 両当事者によって合理的に予測されていたが、本受験者によって回避できなかったはずの損害（本受験者がパスワードまたはアカウントの詳細を最新、正確、安全な状態に保つことを怠った場合を含むがこれに限定されない）またはこれらの組み合わせを意味するものとします。
- c. 第 7 項の例外および制限事項は、本合意書に定める限定的な救済手段によっては本質的目的を達成できない場合にも適用されます。

- d. 上述の第 7a、7b および 7c 項に関して、本合意書に基づくシスコの最大責任額は、本受験者が直近の試験に対してシスコに支払った受験料を超えないものとします。

8 期間および終了：

- 8.1 期間。本合意書は、本受験者が最初に本合意書に同意した時から開始し、以下の規定に従い解約されるまで有効に存続します。
- 8.2 自己都合による解約。シスコまたは利用者は、30 日前に書面にて相手側に通告することにより、理由の有無にかかわらず、いつでも本合意書を解約できます。
- 8.3 シスコによる解約。本受験者が本合意書の条件に違反した場合、またはプログラムの要件に従わないか、要件を満たさなかった場合、シスコは、シスコの単独裁量により、いつでも本合意書を解約できます。
- 8.4 解約通知。すべての解約通知は、下記の「通知」の項に規定された通知の条件に従って行われるものとします。シスコは本受験者の最新の住所宛に、書面により本合意書の解約を通知します。シスコが送付した解約通知は、通知書に定められた日付をもって効力を生じます。シスコ宛の書面による解約通知は、シスコが受領した時点で効力を生じます。本合意書の付属書 1 に基づく違反を事由として解約される場合、シスコは、本合意書の即時解約の権利を留保したうえで、認定資格者に対し、30 日以内に違反を是正するよう求めることができます。シスコがかかる是正期間を認めたにもかかわらず、本受験者がその期間内に違反を是正しなかった場合には、本合意書は自動的に解約され、さらなる通告を受けることはありません。
- 8.5 解約の効果。本合意書が解約された場合、本受験者はシスコ認定資格者としての表明をただちに終了するものとします。これには、本合意書の付属書 1 に従った、かかる認定を証明する資料の返却もしくは破棄の一方またはその両方が含まれます。

9 譲渡

本受験者は、本合意書に基づく権利、ライセンス、または義務を他者に譲渡することはできません。本合意書に違反して譲渡を試みた場合、かかる譲渡は無効となり、何ら効力を持たないものとします。

10 その他

- 10.1 権利の放棄および変更。本受験者は、本合意書が電子的に送信され締結されたことを理由として、本合意書の妥当性および効力について異議申し立てを行う権利を放棄します。本受験者は、本合意書の電子的な締結が、本合意書への署名と同等であることに同意します。シスコもしくは本受験者の一方またはその両方が本合意書の何らかの条項を履行しなかったとしても、当該条項または他の条項の将来の履行を放棄したとは見なされません。本合意書の条項の放棄、修正、または変更は、本受験者とシスコの両方が署名した書面によってのみ有効と見なされます。
- 10.2 可分性。管轄権を有する裁判所が本合意書のいずれかの条項が強制不能であると判断した場合にも、かかる条項は最大限可能な限り、かかる条項の意図に従って履行されるものとし、かつ本合意書の他の条項は引き続き、完全に有効であるものとします。
- 10.3 存続。第 3 項（機密保持および知的財産の帰属）、第 4 項（第三者への認定情報の守秘および提示）、第 7 項（責任の制限）、第 8.5 項（解約の効果）、第 10 項（その他）および付属書 1（違反、処罰および異議申し立てプロセス）は、本合意書の解約後も引き続き有効に存続するものとします。

- 10.4 準拠法および管轄権。本受験者が欧州連合以外の国に居住している場合、本合意書および本合意書に関連する法的措置は、抵触法に関わらず、米国カリフォルニア州の州法および米国の法律に従って規制、制御、解釈、および定義が行われるものとします。シスコが単独裁量により放棄した場合を除き、本合意書に関連して発生した法的措置の専属管轄および裁判地は、サンタクララ郡を所轄するカリフォルニア州上級裁判所、またはカリフォルニア北部連邦地方裁判所とします。本受験者およびシスコは、かかる法的措置のために、かかる裁判所の専属管轄および裁判地に服するものとし、国際物品売買契約に関する国際連合条約の適用を受けないことに合意します。本受験者が欧州連合加盟国に居住している場合、本合意書および本合意書に関連する法的措置は、英国法に従って規制、制御、解釈、および定義が行われるものとします。本受験者およびシスコは、英国の裁判所の専属管轄に服するものとします。ただし、シスコは、その知的所有権保護のための保全処分について、欧州連合内または英国内（欧州連合を離脱した場合も含む）またはその他の法域における任意の裁判所または仲裁機関を選択して、法的手続きを開始できるものとします。
- 10.5 完全合意。本合意書は、本合意書の内容に関する本受験者とシスコの完全な合意を表すものであり、かかる内容に関する以前および同時期のすべての書面または口頭による了解事項または合意事項に優先します。
- 10.6 通知。両当事者間の通知はすべて、本合意書に記された相手側の住所宛、または書面、電子メールもしくはプログラム（上記の第 2.g 項）の一環として本受験者により提供された相手側の住所宛に、書面または電子メールにより送付されるものとします。
- 11 継続教育プログラム：「CE プログラム」は、承認済み CE 項目の定期的な修了を通じた再認定により、シスコ認定済みの個人が継続的に能力を発揮できるようにする方法です。この方法は、試験による再認定に追加して、または代替として行われます。
- 11.1 サードパーティのコンテンツ。
- a. サードパーティの承認済み項目。シスコの CE 項目のカタログには、シスコのコンテンツが含まれる CE 項目に加えて、サードパーティ項目のリストが含まれる場合があります。外部のラーニングプロバイダーがホストするサードパーティ項目を選択すると、当該外部ラーニングプロバイダーの契約条件に従うよう求められる場合があります。契約条件をよくお読みください。
- b. サードパーティの免責。シスコは、サードパーティの Web サイト、プラットフォームまたは製品を一切保証するものではなく、それらの管理も行いません。また、シスコがサードパーティに言及していても、当該サードパーティをシスコが承認または推奨していることを意味するものではありません。お客様は、サードパーティの Web サイト、プラットフォームもしくは製品へのアクセスもしくは使用、または当該サードパーティの広告、製品もしくはその他の資料への信頼の結果として生じ得るあらゆる損失または損害に対して、単独で責任を負います。法律によって許される最大の限度で、シスコは、サードパーティの Web サイト、プラットフォームもしくは製品へのアクセスまたは使用に起因するいかなる損失または損害に対しても、一切責任を負わないものとします。サードパーティの Web サイト、プラットフォームもしくは製品へのアクセスまたは使用は、お客様自身の責任で行ってください。
- 11.2 検証。
- a. 修了検証 CE プログラムに参加すると、修了した CE 項目がシスコの修了検証の対象であることに同意したことになります。この検証は最終的なものです。
- 11.3 獲得クレジットの提出。
- ・ クレジット。参加者は、関連するコンテンツプロバイダーによってクレジットの提出が例外なく検証された時点で、クレジットを「獲得」とみなされます。コンテンツプロバイダーは、正当な理由に基づいて参加者の請求を拒否する権利を留保し、シスコはその拒否を支持し、または異議を唱える権利を留保します。シスコがクレジットの拒否を支持する場合、参加者は、シスコのカタログに記載されている他の CE 項目に取り組むことで、拒否されたクレジットを獲得する必要があります。シスコは、参加者のクレジットの提出が不正行為の可能性を示すものであると合理的に判断した場合、参加者のクレジットを無効にし、セクション 5.1（参加者の行動に関するポリシー）への違反ととらえる場合があります。

全受験者：

シスコはあらゆる技術および方法を使用して、受験者の本人確認を実施する権利を留保します。かかる技術には、詐称や不正行為を防止するための本人確認情報、個人的な質問、識別番号、写真、手のひら静脈認証、署名照合、およびその他の手段が含まれますがこれに限定されません。

本受験者は、シスコに対して、本受験者が (1) 本合意書の条件を読み、理解したこと、および (2) 18 歳以上であること、を表明します。

本受験者が 18 歳以上ではない場合、13 歳未満は認定の対象外です。13 ~ 17 歳の場合は認定の対象となりますが、第 5.d 項に定める親権者同意の提出および下記の「郵送またはスキャンを要する受験者およびその法的保護者」の署名プロセスが必要です。

本受験者は、シスコがこの表明を信頼して資格を認定することに同意します。本受験者が上記の要件を満たさなかった場合、または現地法で禁止されている場合、シスコは認定を拒否する権利を有するものとします。

電子署名による受験者のみ：

この合意書の条項に同意されない場合は、[同意しません (Decline)] を選択してください。この場合、シスコは、要求された認定試験を実施すること、またはそれが実施されることを断る権利を有するものとします。[同意しません (Decline)] を選択した場合、本受験者は受験料全額について権利を失います。

郵送またはスキャンを要する受験者およびその法的保護者：

未成年者およびその法的保護者は、以下に署名して本合意書の最終ページを郵送またはスキャンする必要があります。そうすることによって、本合意書のすべての条件の遵守に同意したことになります。

署名： _____ 日付： _____

楷書で明確に記入してください。記入が判読困難な場合、認定が遅れることがあります。

氏名（楷書）： _____ メールアドレス： _____

アドレス： _____ 都道府県： _____

国： _____ 郵便番号： _____

電話番号：（ ） _____

CSCO 番号： _____

親または法的保護者 _____

氏名（楷書）： _____

親または法的保護者の署名： _____ 日付： _____

未成年者およびインターネットを使用できない受験者は、本合意書を下記の住所に郵送してください。スキャンまたは郵送による合意書は別途処理され、手作業でデータベースに入力されます。この作業には、合意書の受領日から最大 15 営業日かかります。提出物が判読困難な結果生じた誤りについて、シスコは責任を負いません。

最後に受験した試験が

CCIE 試験の場合、下記に郵送してください。

Cisco Systems, Inc.
Attn: CCIE Program
170 West Tasman Drive
San Jose, Ca. USA 95134

スキャンして以下のサイトに貼り付けてください
www.cisco.com/jp/go/certsupport

その他の試験の場合、下記に郵送してください。

Cisco Systems, Inc.
Attn: Cisco Certifications
170 West Tasman Drive
San Jose, Ca. USA 95134
San Jose, Ca. USA 95134

スキャンして以下のサイトに貼り付けてください
www.cisco.com/jp/go/certsupport

付属書 1「違反、処罰および異議申し立てプロセス」

A. Cisco Certified Professional として許容されない行動には以下が含まれますが、これに限定されません。

1. いずれかのシスコの方針に違反する。
2. 継続的な研修または再認定の要件に従わない。
3. 本合意書、商標契約またはその他のシスコの契約の条項に違反する。
4. 認定要件の一部またはすべてを満たす能力に影響を与える可能性がある事項について速やかにシスコに通知しない。
5. シスコまたは試験の開催機関の従業員または契約業者に対して口頭または文書にて脅したり、危害を加えたり、何らかの方法で嫌がらせを行うこと（電子的な連絡、外部 Web への投稿など）。「嫌がらせ」とは、本受験者が試験結果に対していかなる変更も行われたい旨を通知された後も、シスコまたは試験の開催機関に対して電子的またはその他の手段で頻繁に連絡を行い、継続的に試験結果について異議を唱える行為を意味します。
6. シスコまたはプログラムの評判、信用またはセキュリティが害されるか影響を受けるとシスコが判断する犯罪で有罪判決を受けた。

7. シスコが原告となり、シスコ、シスコの知的財産、信用、または評判に対して損害を与えたとして提起された民事訴訟で敗訴したか和解が成立した。
8. 詐欺またはその他の違法行為を実行し、または推奨する。
9. 侮辱的、扇動的、不愉快、中傷的、差別的、卑猥、虐待的、プライバシー侵害、有害、その他不適切なコンテンツ、またはそのようにみなされる可能性のあるコンテンツの使用、保存、共有、ホスティング、コピー、配布、表示、公開、送信または郵送を行う。
10. グレーマーケット活動に直接または間接的に従事する。グレーマーケットとは、合法的ではあるものの、非公式、無許可、またはシスコが意図するものではない流通チャンネルを通じた商品の取引を意味します。

B. 本受験者が以下のような行為を行った場合（これに限定されない）、試験実施ポリシーに違反します。

1. Web ページへの投稿/掲載、試験準備もしくはディスカッションのための公式もしくは非公式のグループ、チャットルーム、または記憶、学習ガイド、もしくはその他の方法による試験内容の復元など（これに限定されない）によって実際の試験の内容の全部または一部を広める。また、試験の内容または情報を、かかる内容または情報の受領についてシスコからの明示的な許可を受けていない者（プログラムのスタッフではないシスコの従業員を含むがこれに限定されない）に対して提供する。
2. 試験問題への不正アクセスの試行もしくは実行の一方またはその両方を行う。
3. 偽造または改ざんした認定証、スコアレポート、またはその他の文書もしくは電子媒体を使用し、認定資格者の認定状況を偽って提示する。
4. 試験の開催機関またはシスコによって書面で事前に許可された場合を除き、試験区域に用具または機器を持ち込む。これには、携帯電話、ハンドヘルドコンピュータ、ラップトップコンピュータ、タブレット、電子機器、カメラ、一切の録音機器、時計、書類入れ、バックパック、ブリーフケース、財布、帽子、自動車の鍵、バッグ、ベスト、コート、書籍、ノート、紙、文書、および筆記用具一切が含まれますが、これに限定されません。
5. 他人に成り代わって受験する者の偽りの身元情報、偽りの住所、または請願を示すために、偽りの情報、文書、または表明書を提供する。
6. 意図的であるか否かに関わらず、試験実施施設において何らかの混乱を繰り返し生じさせる。
7. （形式を問わず）試験問題を試験区域から持ち出す、または持ち出そうとする。
8. 試験施設のコンピュータの動作に手を加えたり、試験施設のコンピュータをシスコ技術者認定試験の受験以外の目的で使おうとする。
9. 以下の行動により、シスコ技術者認定もしくは試験プロセスの一方またはその両方を悪用する。
 - 試験中に不正なサポートの提供、受領、取得を行うか、またはそれらのことを試みる。
 - 試験センターの制限区域内でメモ（種類を問わない）を取る。ただし、試験センターで試験を受けるために提供された記入用紙にメモを取る場合を除きます。
 - シスコまたは試験の開催機関の方針、手順、ルール、または指示を厳守しない。
 - 試験のスコアの改ざんまたは不正な表示を行う。
 - 受験者登録アカウント情報を許可を得ていない第三者と共有する。
 - 雇用または昇進を得る目的で、他人または現在関わりのない組織に本受験者の認定証の使用を許可する。または
 - シスコの各種サポートサービスを不当に、不正にまたは無断で利用する（CCIE ログイン情報を他人または組織に提供することなどを含むが、これに限定されない）。

C. シスコの受験者処罰方針

1. 違反の結果

シスコは、受験者の不正行為によって得られる可能性のある不公平な利益を最小限に抑えるための規則を定めています。かかる不正行為が認定プロセスの間に行われたものか、認定試験の間に行われたものか、もしくはシスコの方針の侵害に関連するものか、またはこれらの組み合わせであるか（「不正行為」と総称）は問いません。

シスコは不正行為を監視し、調査する権利を有しますが、義務ではありません。シスコがその単独裁量で本受験者が本合意書を遵守しなかった（つまり不正行為を行った）と合理的に確信できる場合、かかる不正行為は本合意書への違反と見なされます。シスコは、かかる不正行為およびシスコが本受験者に対して適用する処罰の内容を、本受験者がシスコに提供した最新の住所もしくはメールアドレスの一方またはその両方を使用して、郵送または電子メールで本受験者に通知する場合があります。シスコは、本合意書への違反に応じて講じた措置に対する一切の責任を排除し、否認します。違反への対応はこの項に規定されたものに限定されず、シスコは合理的に適切と見なされる他の措置も講じることができます。

1.1. 異議申し立て可能な処罰。異議申し立て可能な処罰には次のものがありますが、これに限定されません。

- 警告
- 試験スコアの取り消し
- 将来におけるシスコ認定試験の受験の一時的または恒久的な禁止
- 以前に取得したシスコ技術者認定の失効

1.2. 異議申し立て不可能な処罰。異議申し立て可能な処罰に以下に記載するいずれかの処罰（これに限定されない）が含まれる場合、処罰全体が異議申し立て不可能となります。シスコが次の行動のいずれか一方またはその両方をとった場合

- 本受験者に対して訴訟手続きを起す
- かかる情報を法執行機関へ開示する

異議申し立て可能な処罰の結果か、異議申し立て不可能な処罰の結果かを問わず、本受験者のシスコ認定証が取り消された、または失効した場合は、本受験者は、かかる認定状態のさらなる使用（自分自身を認定者として表明すること）を、停止期間全体にわたってただちに中止する必要があります。かかる認定状態の使用には、認定証明書、ウォレットIDカードもしくは名刺またはこれらの組み合わせの使用が含まれます。

2. シスコの異議申し立てプロセス

シスコによって本受験者に異議申し立て可能な処罰が科される場合、通知書の日付から 30 日以内であれば、本受験者は異議申し立てを行うことができます。ただし、通知に 30 日とは異なる期間が明記されている場合は除きます。異議申し立ての正当な根拠があると思われる場合は、異議申し立て期間中にシスコ

(<http://www.cisco.com/go/certappeals/>) に連絡し、Candidate Appeals Submission Form（受験者異議申し立て提出フォーム）に必要事項を記入して、指示どおりに提出してください。

シスコは、異議申し立て手順を含む、その活動を遂行するために、シスコの代理として、試験の開催機関を含むサードパーティを利用する場合があります。かかるサードパーティは、シスコの代理として本受験者に直接連絡を取ることが許可されます。そのような連絡を取る場合にはいつでも、そのサードパーティがシスコの代理として許可を得て行動していることが明示的に言明されます。

不完全な提出書類は異議申立て案件として考慮されず、30 暦日経過後の異議申立て要求は受け付けられません。書面による異議申立て要求が許容期間内に提出され、提出書類がシスコ作成のガイドラインに従っているとシスコが判断した場合、本受験者が提出した当該異議申立てと添付の情報は、Cisco Candidate Appeals Committee（シスコ受験者異議申し立て委員会）に転送されて検討されます。本受験者は、Appeals Committee（異議申し立て委員会）が開催されてから 90 暦日以内に Cisco Certifications（シスコ技術者認定）から書面による回答を得ることができます。Appeals Committee（異議申し立て委員会）による裁定は最終裁定です。異議申し立てプロセスに関する詳しい情報は、Cisco.com の Q&A (<http://www.cisco.com/go/certappealsqa>) をご覧ください。

処罰が異議申し立て可能ではない場合、または異議申し立てが認められなかった場合、本受験者のすべての試験スコアと一切の認定はただちに無効になります。認定追跡システムを用いて本受験者の受験者記録にアクセスすることも拒否されます。認定証明書とウォレット ID カードを、シスコ技術者認定セキュリティプログラムによって提供された住所まで返却してください。取消通知書の日付から 10 日以内に、すべての未使用の名刺を処分する必要があります。